

「認知症」中学生サポーター養成学習事前アンケート 草案

- ① 2年生では、進路学習のひとつとして、チャレンジワーク（職場体験）に取り組んでいます。学校を離れての活動では、様々な人々との「出会い」が待っています。
- ② とくに人生の大先輩の方々との出会いは大切にしていかなければなりません。
- ③ また、「共生社会 少子超高齢社会」には、加齢とともに起こってくる「認知症」の正しい理解、正しい対応などを若いうちから学習していく必要があります。そこで2年生では、よりよい人間関係づくり、よりよい社会づくりを進めていきたいと考え、備前市&日生中の認知症サポーター養成講座に取り組みます。
- ④ そのための学習を深めるための事前アンケートを行います。

① あなたが「認知症」だと思う番号に○でチェックをして下さい

- 1 朝と晩の時間が分からなくなる。
- 2 夏なのに冬服を着る。(季節感がわからなくなる)
- 3 食事をすませたすぐ後に「ご飯はまだ?!」と聞く。
- 4 お財布が見つからなくて「なくなった!」と人のせいにしてしまう。
- 5 買い物に出かけた時に小銭は使わず、毎回お札で支払う。
- 6 散歩に出かけ、帰り道がわからなくなる。
- 7 ごみの分別ができない。
- 8 もう仕事をしていないのに「仕事に行ってきます!」と家をでる。
- 9 急にシクシク泣いたり、いきなり大声で怒り出す。

② 「認知症」について、知っていることがあれば書いてください。

③ あなたの身近なところに「認知症」の方がいますか? 番号に○をしてください。また「認知症」について心配なことや気になること、知りたいことがあればどんなことでも書いてください。

- 1 家族にいる 2 親せきや知り合いにいる 3 身近にはいない

◎ 心配なこと、気になること、知りたいこと (たくさんあれば書いて ok です)

④ あなたは「認知症」のひとに対してどのように対応したらよいと思いますか。 (たくさんあれば書いて ok です)

アンケートありがとう。 備前市社会福祉協議会日生支所 日生中学校